

資料室便り

交通専門図書館
交通経済研究所資料室

交通経済研究所資料室で収集・保管している資料をご紹介します。交通に関心のある本誌読者のみなさまの一助となれば幸いです。

新着書棚から（新しく受け入れた資料の紹介）

『鉄道で世界をつなぐ』

— 海外プロジェクトの現状と展望』

国際協力機構（JICA）運輸交通ナレッジ著／日刊建設工業新聞社発行／2021年3月／A5判／288ページ／1,430円（税込）

本書は、国際協力機構（JICA）が政府開発援助の一環として行ってきた鉄道整備支援事業の記録である。JICAから派遣された担当者は、まず当該国の運輸や都市交通の長期計画策定に関わり、各国の事情を勘案して多角的に事業の選定を行う。さらに、管理運営の組織づくり、安全や設備の維持に携わる人材育成も支援していく。それは、日本が明治維新以降、欧米諸国の技術者から知識を吸収、改良、定着させた経験に裏打ちされるという。そのほか、各国の鉄道事情や課題に加え、訪問および遠隔研修についても紹介され、これら事業が世界をつないでいく様子が示されている。

目次：運輸交通分野におけるJICAの協力概要／マニラの都市鉄道／インドの鉄道整備概要／日本のミャンマー鉄道支援／ほか 田邊 □

『イギリスとアメリカの公共空間マネジメント』

— 公民連携の手法と事例』

坂井文著／学芸出版社発行／2021年4月／A5判／236ページ／2,750円（税込）

本書は、都市計画の専門家（東京都市大学教授）が、イギリスとアメリカにおける公民連携による公共空間マネジメント手法の取り組みを紹介し、それを実装する際のポイントを整理したものである。イギリスでは、経済不況を背景に1980年代から公共サービス提供に民間活用が推進されたが、質の低下を引き起こし、1990年代後半に対応策が編み出された。経済状況の上昇傾向に伴い2000年代からは、都市活性化を目指し、キングスクロスなどで公民連携による公共空間の整備・再整備が進められた。アメリカでは、1980年代から多様な民が公共空間のマネジメントに関わるしくみの模索が進められ、BID（Business Improvement District）などが導入された。BIDは、イギリスでも2004年から導入された。

目次：イギリス — 民間の力を引き出すイギリスの公民連携、イギリスの都市再生と連動した公共空間の再生、ほか／アメリカ — アメリカの公民連携による公園のマネジメント、アメリカの都市開発による公共空間の整備、ほか 古森 □

新着情報（2021年6月分）

*資料室で入手した主要図書をお伝えします。

記事の構成：書名、編著者名、発行所、発行年月

<和 書>

- 1 交通学の足跡 — 角本良平の交通探索の旅路を辿る 杉山雅洋 流通経済大学出版社 2021年5月
- 2 移動の意味に関する総合的研究 金利昭、鹿島茂、ほか 日本交通政策研究会 2021年3月
- 3 都市自治体におけるツーリズム行政 — 持続可能な地域に向けて 日本都市センター編 同法人 2021年3月

- 4 若者と地域観光——大都市のオルタナティブな観光的魅力を探る 杉本興運, 磯野巧編 ナカニシヤ出版 2021年4月
- 5 公共調達における事業手法の選択基準: VFM 土木学会建設マネジメント委員会インフラPFI/PPP 研究小委員会編 同法人 2021年2月
- 6 都市圏総合交通政策の研究——地域・都市の活性化と交通整備・運営 高橋愛典, 水谷淳, ほか 日本交通政策研究会 2021年6月
- 7 公共交通が人とまちを元気にする——数字で読みとく! 富山市のコンパクトシティ戦略 松中亮治編, 大庭哲治, 後藤正明, ほか 学芸出版社 2021年6月
- 8 鉄道と地図——時刻表と地形図が描いた鉄道の歩み 須田寛, 野々村邦夫 交通新聞社 2021年5月
- 9 中国のCASE革命——2035年のモビリティ未来図 湯進 日経BP 2021年6月
- 10 次世代モビリティの経済学——マーケットデザインによる制度設計 高原勇, 栗野盛光 日経BP 2021年6月
- 11 キャンピングカー白書2021——ユーザーと業界の現在 日本RV協会編 同法人 2021年6月
- 12 高速道路便覧2020(令和2年度) 全国高速道路建設協議会編 同法人 2021年6月
- 13 アメリカの連邦補助金——医療・教育・道路 加藤美穂子 東京大学出版会 2021年5月

<外国書>

- 14 Mobility 2040——Exploring the Emerging Trends Radically Transforming Transportation Systems in the U.S. Galo Bowen New Degree Press 2021年
- 15 Stadtverkehrsplanung [第3版] (全3巻) Dirk Vallée, Barbara Engel, Walter Vogt 編 Springer Vieweg 2021年
- 16 中国中車年鑑2020 中国中車年鑑編委会 中国鉄道出版社 2020年11月
- 17 Handbook on High-Speed Rail and Quality of Life Yoshitsugu Hayashi, KE Seetha Ram, Shreyas Bharule 編 Asian Development Bank Institute 2020年
- 18 Tourist Trains Guidebook [第8版] Trains Magazine 編 Kalmbach Media 2021年

書庫のなかから (所蔵資料の紹介)

『観光事業十年の回顧』

国際観光局/1940年3月

国際観光局は国際観光を専門に扱う日本初の政府機関であり、1930年に鉄道省の外局として設置された。本書では、開局以来10年間の足跡から当時の国際観光政策を振り返る。

この頃の事業内容は、外国人向け観光ホテルの建設、交通機関における割引運賃の設定など多岐にわたるが、特に力を入れていた活動が「対外宣伝」だった。各種の紙媒体による広告宣伝をはじめ、予算の増加に応じて映画の製作も手掛けるなど、あらゆるメディアを活用して日本のPRに努めた。

また、国際観光局は外国人の招請にも注力した。欧米の教員や記者を中心に招待し、母国に良いイメージを持ち帰ってもらうことが狙いであった。しかし、これには満州事変、上海事変で悪化していた対日イメージを好転させたいという、外交政策上の思惑も多分にあったことが本書から読み取れる。

原□

交通経済研究所資料室のご案内

交通経済研究所では、交通に関する調査・研究をされている方へ蔵書の一部を公開しています。詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

一般財団法人 交通経済研究所 資料室
 住所: 東京都台東区上野7-1-1 (〒110-0005)
 電話: 03-3841-4165/FAX: 03-3841-4859
 電子メール: Library@itej.or.jp
 ホームページ: <https://www.itej.or.jp>
 最寄駅: JR/東京メトロ 上野駅から徒歩3分

【お知らせ】ホームページで「蔵書オンライン検索」を公開しました。交通を中心とした図書・雑誌が検索できます。どうぞご利用ください。

担当: 土方規義 古森崇史 原祥太 田邊由佳